

琉球大学病院 医療技術部放射線部門の紹介

放射線部門長（診療放射線技師長） 青山信和

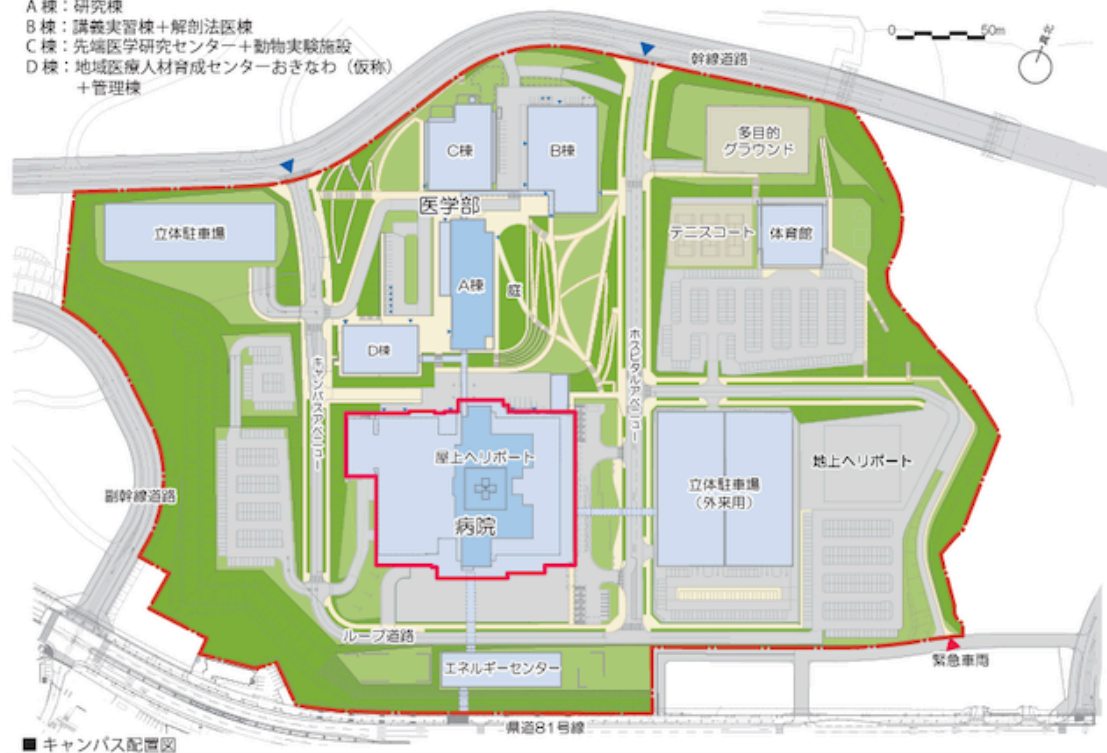
【病院紹介】

- 2025（令和7）年1月6日
宜野湾市の西普天間住宅跡地に移転開院予定。



■ 病院南東側イメージ

- A 棟：研究棟
- B 棟：講義実習棟＋解剖法医棟
- C 棟：先端医学研究センター＋動物実験施設
- D 棟：地域医療人材育成センターおきなわ（仮称）
＋管理棟



〈病院の理念及び基本方針〉

「病める人の立場に立った、質の高い医療を提供するとともに、地域・社会に貢献する優れた医療人を育成する。」という理念を掲げ、

- 1) 生命の尊厳を重んじた人間性豊かな医療の実践
- 2) 地域の医療・保健・福祉に対する貢献
- 3) 先端医療技術の開発・応用・評価
- 4) 専門性及び国際性を備える優れた医療人の育成
- 5) 働きやすくやりがいのある職場環境の整備

を大学病院の基本方針としています。

【放射線部門紹介】

放射線部門の技師数は、診療放射線技師長 1 名、副診療放射線技師長 2 名、主任診療放射線技師 6 名、診療放射線技師 26 名の合計 35 名です。

放射線部内の装置構成は、一般撮影室 7 室（乳房撮影、パノラマ、CBCT、骨密度を含む）、CT 検査室 3 室（320 列：1 台、80 列：1 台、超高精細 CT：1 台）、MRI 検査室 3 室（1.5T：1 台、3T：2 台）、血管造影検査室 3 室（内心カテは 1 室）、RI 検査室（SPECT：2 台、PET-CT：1 台）、X-TV 検査室 2 室（光学医療診療部は別）、超音波検査室（装置 2 台：診療放射線技師は配置なし）、放射線治療室（リニアック：1 台、トモセラピー：1 台、RALS：1 台）、治療計画用 CT 室 1 室、ハイブリッド手術室 1 室（手術部内）、ポータブル装置（病棟用：1 台、ICU：1 台、手術室：1 台、救急部用：1 台）です。

2017 年度に救急部ポータブル装置と超高精細 CT 装置を新規導入、2018 年度に 3 T MRI 装置 1 台を新規導入、治療計画用 CT 装置を更新、2020 年度に病棟用と ICU 用ポータブル装置を更新しました。2021 年度には 1.5 T MRI 装置をバージョンアップ（Avanto-Fit）、320 列 CT の更新、80 列 CT の新規導入をしました。2022 年度には心カテ装置と SPECT 1 台の更新と、一般撮影室 4 室のうち 1 室の X 線システムの更新と、4 室全ての CR を FPD に更新（一部 CR 有り）しました。まだまだ老朽化した装置がありますので、移転までには他の装置も更新を要望しています。



【第 2 治療室 : Radixact】



【CT 室-3 : Aquilion Precision】

〈放射線部の理念〉

放射線部の理念

1. 私たちは、患者さんの利益のために常に学習し、最新の知識と技術習得に努めます
2. 私たちは、診療に関する医師およびすべての医療従事者と協調・協力し、患者さん中心の医療を実践します
3. 私たちは、常に周辺の医療機器を整備し、医療機器の厳格な管理と、安全且つ適正利用により、質の高い医療技術を提供します

放射線部の受付前に掲げ、患者さんに「安心・安全な検査」を提供しています。

〈活動〉

放射線部では、年に1回7月頃に放射線部セミナーを開催し（2020、21、22年度はコロナのため中止）、沖縄県内の医師・看護師・診療放射線技師・その他の医療従事者を対象に、チーム医療の中でのそれぞれの職種の役割について学んでいます。また、各部門において年に1回以上「患者急変時の対応シミュレーション」を医師、看護師とともに行っています。

研究活動に関しましてはまだまだ物足りない状況ですが、放射線科や耳鼻科、脳外科等の研究の撮影を担い、テクニカル面の発表につなげています。また、毎月第3金曜日の朝7時45分から30分間、部内勉強会を行っています。このような活動から学会発表につなげて行けたらと考えています。

琉球大学病院のある沖縄県には、誰もが認める美しい海「美ら海」があります。夏にはビーチでバーベキューパーティを技師室で開催しています。コロナが終息すれば一緒に楽しみませんか。

